

令和7年度（2025年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	商業	科目	簿記	学年	第2学年	類型	I 型
単位数	3 単位	教科書	新簿記（実教出版）				
補助教材							

学習目標	企業における取引の記録・計算・整理に関する知識と技術を習得し、簿記の基本的なしくみについて理解するとともに、ビジネスの諸活動を計数的に把握する能力と態度を身に付けることを目標とする。
------	---

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考査
1 学期	4 月	第 1 編 簿記の基礎	簿記の意味や目的を理解し、基礎的な取引の仕訳と転記を学ぶ。 基礎的な財務諸表の作成方法を理解する。	中間考査 期末考査
	5 月			
	6 月			
	7 月			
2 学期	8 月	第 2 編 取引の記帳 (その 1)	現金・預金や商品売買の取引を具体的に仕訳し、補助簿等の記入方法も学習する。	中間考査 期末考査
	9 月			
	10 月	第 3 編 決算 (その 1)	決算の意味を理解し、決算手順等を学び、各種帳簿および財務諸表を作成する方法を理解する。	
	11 月			
	12 月			
3 学期	1 月	第 4 編 会計帳簿と 帳簿組織	各種帳簿の締め切り方法を学習し、正しい繰越額等の計算方法について理解する。 3 伝票制について学習し、適切に処理できる能力を身に付ける。	学年末考査
	2 月			
	3 月			

学習の方法	学習プリント等で繰り返し練習することが大切です。ノート等も普段から提出文書を作成するつもりで丁寧に記入していくことを心掛けましょう。
-------	--

	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
評価の観点	個人企業における簿記に関心を持ち、その知識と技術の習得について評価します。	様々な記帳方法について、知識と技術を最大限活用して適切に判断する能力を身に付けているか評価します。	簿記の基本的なしくみについて、理解しようと意欲的に取り組んでいるか評価します。
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考査の得点と平常点から総合的に評価を行う。 平常点は、提出物や授業に取り組む姿勢を考慮して評価する。		